

令和4年度

新宿区立新宿歴史博物館等文化・歴史施設
指定管理者の管理業務に係る事業評価結果
(新宿区立新宿歴史博物館)

令和5年10月

新宿区

目 次

I	評価の目的	1
II	施設の概要	2
III	評価の概要	3
IV	評価結果	
1	評価結果	4
2	項目別の評価	5
3	総評	9

◎評価資料

1	利用者数・稼働率	(資料1)	12
2	利用・サービスに関すること	(資料2)	15
3	省エネルギー・省資源	(資料3)	22
4	管理運営経費に関すること	(資料4)	23
5	事業に関すること	(資料5)	30

◎参考資料

1	新宿歴史博物館等文化・歴史施設の指定管理者の 管理業務に係る事業評価に関する要綱	(参考資料1)	35
2	新宿歴史博物館等文化・歴史施設の指定管理者の 管理業務に係る事業評価委員会の開催実績	(参考資料2)	37

I 評価の目的

新宿区の豊かな歴史・文化資源を「まちの記憶」として多くの方々と共有し、未来へと継承していくため、区は、新宿歴史博物館を運営し、資料の収集・保存、調査・研究、情報発信や展示公開等を行っています。

区は、新宿歴史博物館について、平成 18 年度に指定管理者制度を導入し、当時の「財団法人新宿区生涯学習財団」、現在の「公益財団法人新宿未来創造財団」が指定管理者選定評価委員会、議会の承認等必要な手続きを経て指定管理者に選定されました。平成 18 年度から平成 22 年度までの指定管理第 1 期 5 年間、平成 23 年度から平成 27 年度までの指定管理第 2 期 5 年間、平成 28 年度から令和 2 年度までの指定管理第 3 期 5 年間に引続き、令和 4 年度は、指定管理第 4 期の 2 年目となります。

指定管理者が行う管理運営業務の具体的内容は、区と指定管理者が締結する協定書や仕様書、指定管理者から提出される事業計画書で定めています。

今回、同財団から、協定書の定めに基づき、令和 4 年度の事業報告書の提出がありました。この報告書の内容について、管理運営業務が協定書の定めに従い適正に行われたか、また、施設の設置目的に沿って運営し、施設利用者へのサービス向上がなされたかを検証することを目的に「新宿歴史博物館等文化・歴史施設指定管理者評価委員会」を開催し、令和 4 年度の指定管理者管理運営業務の事業評価を実施しました。

この事業評価結果は、同評価委員会による評価や意見を踏まえて新宿区が取りまとめ、決定したものです。

なお、評価結果については、今後の管理運営業務に反映し、よりよいサービスを提供するため、指定管理者に通知することとします。

II 施設の概要

- 1 施設の名称 新宿区立新宿歴史博物館
- 2 所在地 東京都新宿区四谷三栄町 12 番 16 号
- 3 規模 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 3 階 地下 2 階建
敷地面積 2,957.18 m² 延床面積 3,845.66 m²
- 4 開設年月 平成元年 1 月 29 日開館

5 施設

施設 内容	3 階	積層書庫
	2 階	講堂、図書閲覧室、会議室、ホワイエ、重要資料収蔵庫 1・2、積層書庫、事務室
	1 階	エントランスホール、荷解室、洗浄室、警備員室
	地下 1 階	常設展示室、企画展示室、休憩コーナー、ホワイエ、特別収蔵庫
	地下 2 階	一般収蔵庫、中央監視室、機械室

6 休館日

- (1) 原則として第 2、第 4 月曜日
(ただし、月曜日が休日の場合は直後の休日でない日)
- (2) 年末年始

7 開館時間 午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分まで

8 指定管理者 公益財団法人新宿未来創造財団

9 管理運営業務の概要

- (1) 博物館の運営業務
利用承認、利用料金の収納、職員の配置、人材育成、危機管理等
- (2) 施設の管理業務
博物館の施設、附属設備その他の設備の維持管理に関する業務等
- (3) その他博物館に関し、区が必要と認める業務

Ⅲ 評価の概要

「新宿歴史博物館等文化・歴史施設の指定管理者の管理業務に係る事業評価に関する要綱」に基づき行いました。

1 評価委員会

- (1) 名称 新宿歴史博物館等文化・歴史施設指定管理者評価委員会
- (2) 構成 委員 6名（外部委員4名、内部委員2名）
 - ・宮瀧 交二 （大東文化大学文学部教授（博物館学））
 - ・加藤 弘美 （税理士）
 - ・岩田 理加子（朗読の会「ふみのしおり」主宰）
 - ・夏山 勇 （榎町地区町会連合会早稲田町町会長）
 - ・市田 亮 （区文化観光産業部産業振興課長）
 - ・齊藤 正之 （区教育委員会教育調整課長）

2 評価対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

3 評価項目

- (1) 施設の運営に関する事
- (2) 利用・サービスに関する事
- (3) 施設・設備の管理に関する事
- (4) 管理運営経費に関する事
- (5) 事業に関する事

4 評価対象

指定管理者から提出された「令和4年度事業実績報告書」に基づき作成された資料及び「令和4年度事業計画書」（評価委員に事前送付）のほか、評価委員会開催日当日における指定管理者からの説明及び質疑応答により評価を行いました。

5 評価方法

各評価委員が上記評価項目と総合評価について、下記の評価基準により評価を行いました。

- 4 : 優良
- 3 : 良
- 2 : 適当
- 1 : 課題あり

IV 評価結果

1 評価結果

新宿歴史博物館等文化・歴史施設指定管理者評価委員会の各委員による評価を踏まえて、以下のとおり決定しました。

個別評価		評価
1	施設の運営に関すること	2.7
2	利用・サービスに関すること	2.8
3	施設・設備の管理に関すること	2.7
4	管理運営経費に関すること	3.0
5	事業に関すること	2.8
総合評価		2.8
全体評価		3 (良)

- ・評価の見方 4：優良 3：良 2：適当 1：課題あり
- ・全体評価欄は総合評価欄の数値を下記基準により全体評価として記載
 - 3.5 以上 → 4：優良
 - 2.5 以上 3.5 未満 → 3：良
 - 1.5 以上 2.5 未満 → 2：適当
 - 1.0 以上 1.5 未満 → 1：課題あり

<参考：各委員の評価>

		A	B	C	D	E	F	合計	平均
個別評価	1 施設の運営に関すること	2	3	3	3	2	3	16	2.7
	2 利用・サービスに関すること	3	4	3	3	2	2	17	2.8
	3 施設・設備の管理に関すること	3	3	2	3	2	3	16	2.7
	4 管理運営経費に関すること	3	3	3	3	3	3	18	3.0
	5 事業に関すること	3	3	3	3	2	3	17	2.8
総合評価		3	3	3	3	2	3	17	2.8

2 項目別の評価

(1) 施設の運営に関すること

施設の運営を行う上で必要と思われる次の7つの小項目について評価を行いました。

- ① 利用率・稼働率
- ② 職員体制
- ③ 職員教育
- ④ 緊急時の対応
- ⑤ 区との連絡調整
- ⑥ 適正な労働環境の確保
- ⑦ その他施設の運営

評価結果

- ① 目標とした利用率、稼働率、利用者数等を達成できたか。またそれらの目標達成に向け、向上策を実行したか。

特別展や所蔵資料展、講座・講演会の開催等、積極的に利用者の確保を行った結果、利用者数の目標達成率は、139.2%と目標を大きく上回る結果になりました。北区田端文士村記念館や三鷹市太宰治記念室と協働した展示・スタンプラリーなどの取組みを行い目標を大きく上回る結果になったことは、高く評価できます。

- ② 事業計画書や職員配置計画書等に基づき、施設運営に支障のない勤務体制や職員配置、組織体制が構築されたか。

職員は、計画どおり配置されています。

- ③ 業務に必要な研修（施設管理、接遇、危機管理、個人情報保護等）が実施され、必要な知識を身に付ける努力はなされたか。

研修等は、計画どおり実施されています。

- ④ 事故等の緊急時の対応体制やマニュアルの整備、訓練はされていたか。緊急時に適切な対応がとられたか。

緊急連絡網や財団危機管理マニュアルは、計画通り整備されています。

令和4年度は収蔵庫内での火災発生を想定したハロン消火設備使用時の手順の確認を行うなど、緊急対応マニュアルを十分に活用し、利用者や施設の安全を守るための取組が適切に行われています。

- ⑤ 区との連絡、調整等に関わる業務は適切に行われたか。区からの改善指導・指示への対応はできていたか。

区と月に1回、定例の月次報告会を実施しており、時宜に応じて事務連絡や協議等、適切に行われています。

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインの改定に適切に対応しています。

- ⑥ 適正な労働環境の確保を図っていたか。労働環境モニタリングの指摘事項についての改善はされていたか。

労働関係法令を遵守し、ハラスメント研修の実施や、産業医による「何でも相談室」を開催(月1回)するなど、適正な労働環境を確保するための取組が行われています。

新型コロナウイルスへの感染が疑われる場合に加え、ワクチン接種に伴う副反応が生じた場合についても、条件を満たせば事故欠勤とする服務取り扱いを行う等、コロナ禍の労働環境変化を踏まえて迅速・適正に対応されています。

なお、9月29日に実施された労働環境モニタリング実地調査の指摘事項には適切な対応が行われています。

- ⑦ その他協定書、仕様書等に基づき、施設の運営に係る必要な措置を講じたか。

協定書及び仕様書に定める施設の運営に関して、必要な措置が講じられています。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、区のガイドラインを遵守し、館内換気や消毒・検温の実施等、必要な措置が適切に行われています。

(2) 利用・サービスに関すること

利用者数の拡大や利用者へ提供するサービスを維持・向上する上で必要と思われる次の6つの小項目について評価を行いました。

- ① 利用手続
- ② サービス水準の確保
- ③ 利用者サービスの向上
- ④ 利用者対応・接遇
- ⑤ 利用者要望の把握・対応
- ⑥ 個人情報等の適切な対応（個人情報保護及び情報公開に関する対応）

評価結果

- ① 利用手続きは適正かつ公正に行われたか。

新宿区立新宿歴史博物館条例及び同条例施行規則に沿った観覧料金・講堂利用料金であり、利用手続も適切かつ公正に行われています。

- ② 協定書、仕様書等の内容に沿った水準で、適切に業務・事業が行われていたか。

協定書、仕様書に沿った水準で事業計画を立て、計画どおり業務を実施しており、適切に業務・事業が行われています。

- ③ 利用者の利便性を確保したか。また、利便性の向上に努めたか。

コロナ禍で中止していた展示室におけるギャラリートーク、中庭活用事業(お茶会)

等、フリースペースの有効活用や、ガイドボランティア活動の再開、展示会紹介・所蔵資料解説等の動画配信など、利用者の利便性を確保するための取組を積極的に行っています。

- ④ 利用者対応は良好に行われたか。利用者が気持ちよく利用できるような接遇ができたか。

月例ミーティングや接遇マニュアル等を通して利用者対応の品質維持・向上に努めており、利用者アンケートの満足度調査では、「とても満足」「満足」の合計が97.5%と、高い評価を得ています。

- ⑤ 利用者の意見や要望を把握し、適切な対応がされていたか。

通年で利用者アンケートが実施されています。

また、期間限定で回答者に缶バッジをプレゼントする等、より多くの意見や要望を把握できるよう、アンケート強化に向けた取組も積極的に行っています。

さらに、収集した利用者の意見や要望に対して、対応策を検討し速やかに業務改善するなど、適切に対応しています。

- ⑥ 個人情報保護は徹底していたか。また、情報公開に関する対応が適切に行われたか。

財団として個人情報の管理基準を定め、個人情報取扱業務に関するフローを策定し、運用するなど、管理が徹底されています。

また、新宿区による立入調査においても指摘事項はありませんでした。

(3) 施設・設備の管理に関すること

適正な施設・設備の管理を行うために必要と思われる次の3つの小項目について評価を行いました。

- ① 施設・設備管理
- ② 施設修繕・備品管理
- ③ 省エネルギー・省資源

評価結果

- ① 事業計画書等に基づいた施設・設備管理業務が適切に行われたか。

施設設備定期点検は計画どおり実施されており、適切に管理されています。

また、点検結果を要修繕・設備更新提案として適切に区に報告しています。(8件)

- ② 施設修繕や備品管理は適切に行われたか。

日常的な館内点検はもとより、過去の修繕状態等を分析しながら計画的に修繕を行っており、適切に管理されています。

また、館内整理等を行い、要不要物品を仕分け区への提案も行われており、高く評価できます。

③ 省エネルギー・省資源に向けた取組がされていたか。

前年度と比べ、開館日数・利用者数が増加したことや、事業・イベント等が再開したことにより、ガス・水道・用紙使用量・廃棄物量は増加しています。用紙使用量は、削減に向けての努力により減少したことや、書庫等の照明 LED 化による省エネルギー推進に努めたことは評価できます。

(4) 管理運営経費に関すること

管理運営経費の適正な執行、経費節減、事業計画で目標とした収入額の達成等を達成する上で必要と思われる次の3つの小項目について評価を行いました。

① 適正な会計

② 目標の達成

③ 経費節減、収入・利益率確保の努力

評価結果

① 適正な会計管理による収支状況であったか。

公益法人会計に準拠した会計システムによる適正な事務処理が行われています。また、税理士や監査法人による外部チェックも適切に行われるなど、適正な管理が行われています。

② 目標とした利用料金収入・利益率を達成できたか。

観覧料・施設利用料・メンバーズ倶楽部会費等の事業収入は目標を上回り、達成率は本業務で136.1%、提案事業で114.0%となりました。

新型コロナウイルス感染症による影響が続く中、目標を大幅に達成したことは、高く評価できます。

③ 経費節減、収入・利益率確保に向けた取組はされていたか。

コロナ禍から従前への状態に戻りつつある社会情勢の中で、特別展や所蔵資料展、講座・講演会等、可能な限りの事業やイベント等を開催し、入館料や参加料収入の確保を行っています。

また、財団の自主財源で実施するミュージアムショップの収支差額の一部を区に還元したことは、高く評価できます。

(5) 事業に関すること

施設の設置目的に照らした事業を実施するために必要と思われる次の2つの小項目について評価を行いました。

- ① 事業実施
- ② 効果的・効率的な視点

評価結果

- ① 事業計画書等に基づき計画した事業を実施したか。
メンバーズ倶楽部通信の発行や、常設展示室特設コーナー展示替え、れきはくギャラリーの活用等、計画した指定管理事業を概ね予定どおり実施しています。
- ② 施設の設置目的に照らして、効果的・効率的に事業を実施したか。
利用者の安全安心を確保しつつ、講演会や特別展など可能な限りの催しを積極的に行っています。
また、感染防止に向け来館を敬遠する方にも博物館の情報が届くよう、職員自らがスキルを身に付けて作成した、展示会と所蔵資料の紹介動画発信を行ったことは評価できます。

3 総評

平成 18 年度から新宿区立新宿歴史博物館に指定管理者制度が導入されており、今回は令和 3 年度から令和 7 年度までの指定管理第 4 期 2 年目の評価を行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が引き続き求められるなか、令和 4 年度の総利用者数は、68,190 人と計画（49,000 人）を大きく上回る結果となりました。

コロナ禍による影響が続くなか、特別展や所蔵資料展、講座・講演会の実施に向けて、着々と準備を進めてきた運営側の努力の結果だと考えられます。

また、北区田端文士村記念館や三鷹市太宰治記念室と協働した展示・スタンプラリーを実施しており、工夫した企画で利用者増に向けた取り組みが行われていると評価できます。

さらに、アンケートの利用者満足度が非常に高く、「ガイドさんの説明が分かりやすく、親切で大変ていねいでした。」といったお声があることから、良好な対応が行われていたことがうかがえます。

以上のことにより、今回、各評価委員の総合評価を踏まえ、総合的にみて良好な施設運営を行っているとして評価できることから「3：良」の評価としました。

今後アフターコロナに突入するなか、外国人観光客の増加を見込んだ展示の多言語化推進といった、利用者の利便性や満足度を向上させる取組が行われることを望みます。

最後に、開館から 30 年以上の歴史がある博物館として、今後も多くの区立施設の管理運営を行うノウハウを生かしながら、区民の文化の向上及び郷土の文化の発展に貢献し、さらに区民への存在感を増していけるよう努力を続けられることを望みます。

◎評価資料

事業評価を行うために使用した資料は次のとおりです。

- 1 利用者数・稼働率・・・・・・・・・・資料1
- 2 利用・サービスに関すること・・・・・・・・・・資料2
- 3 省エネルギー・省資源・・・・・・・・・・資料3
- 4 管理運営経費に関すること・・・・・・・・・・資料4
- 5 事業に関すること・・・・・・・・・・資料5

なお、評価にあたっては、上記資料の他に、「職員体制」、「職員教育（研修一覧）」、「緊急時の対応（緊急連絡体制）」、「適正な労働環境の確保」、「個人情報等の適切な対応」、「施設設備定期点検等実施状況」、「施設修繕実績報告」等、指定管理者から提出のあった資料に基づき、各項目の評価を行いました。

1. 利用者数・稼働率

新型コロナウイルス感染防止策の徹底と来館者への協力要請を行いながら運営した。その中で、特別展「新宿の弥生時代」、東京都交通局の協力を得た所蔵資料展等、講座・講演会等を行い、可能な限りの利用者数確保を図った。

利用者数実績は、目標（49,000人）を上回る68,190人（目標比139.2%）となった。

① 施設別利用者数及び評価指標の実績報告

施設名	利用者数				
	計画(人)	実績(人)	達成率	前年度(人)	前年度比
常設展示室	14,000	17,901	127.9%	13,218	135.4%
企画展示室	13,700	17,163	125.3%	14,249	120.5%
閲覧室	1,050	1,197	114.0%	835	143.4%
講堂	8,000	10,814	135.2%	5,846	185.0%
ギャラリースペース*	10,500	17,847	170.0%	15,509	115.1%
その他**	1,750	3,268	186.7%	1,622	201.5%
合計	49,000	68,190	139.2%	51,279	133.0%

*：れきはくギャラリー、ホワイエ、サンクンガーデン 等

**：スタンプラリー、施設開放イベント、夏休み子どもイベント、お茶会参加者等

② 利用者数

	今年度実績	前年度実績	前年度比
入館者数	68,190人	51,279人	133.0%
開館日数	333日	295日（4～5月休館）	112.9%
1日平均利用者数	204.8人	173.8人	117.8%
展示会回数*	5回	4回	1回

*：過年度/次年度跨ぎ開催分含む

(内訳)

		今年度実績	前年度実績	前年度比
有料	常設展	10,982 人	8,045 人	136.5%
	特別展	2,334 人	2,060 人	133.3%
	有料計	13,316 人	10,105 人	131.8%
無料	常設展 (免除)	4,309 人	2,880 人	149.6%
	特別展 (免除)	1,256 人	518 人	242.5%
	メンバーズ倶楽部	627 人	466 人	134.5%
	招待者	837 人	1,382 人	60.6%
	視察・取材	629 人	508 人	123.8%
	ぐるっとパス	1,762 人	1,466 人	120.2%
	所蔵資料展	12,328 人	10,142 人	121.6%
	ギャラリートーク	97 人	0 人	—
	閲覧室	1,197 人	835 人	143.4%
	講堂	10,814 人	5,846 人	185.0%
	サンクンガーデン	2,454 人	2,483 人	98.8%
	れきはくギャラリー	8,962 人	5,773 人	155.2%
	ハワイE・イベント	6,334 人	7,253 人	87.3%
	その他	3,268 人	1,622 人	201.5%
	無料計	54,874 人	24,847 人	220.8%

< 特別展 >

「新宿の弥生時代」

9月17日(土)～12月4日(日)

観覧者数 4,835 人

< 所蔵資料展 (4 展示会) >

「路面電車と新宿風景」

1月15日(土)～4月3日(日)

観覧者数 390 人 (令和4年度分)

「岩田ガラス新収蔵品展」

4月16日(土)～5月29日(日)

観覧者数 2,388 人

「記憶の底にある宝物 子ども時代の遊びとおもちゃ」

6月11日(土)～8月28日(日)

観覧者数 4,649 人

「戦前の新宿」

1月14日(土)～4月9日(日)

観覧者数 4,663 人 (令和4年度分)

<文化財特別公開 新指定文化財「済松寺文書」> 新宿区主催

12月13日（火）～20日（火） 観覧者数 238人

<「新宿区×文豪とアルケミスト」デジタルスタンプラリー> 新宿区主催

9月21日（水）～10月30日（日） 参加者数 540人（コレクションカード配布枚数）

2. 利用・サービスに関すること

(1) 利用手続

新宿区立新宿歴史博物館条例第 25 条の範囲内で、展示資料の観覧に係る利用料金及び講堂等の利用に係る利用料金を設定した。また、展示会では、常設展と企画展のセット券の販売、また講堂については利用時間の区分を分け、利用しやすくした。

① 展示資料の観覧に係る利用料金

区分		1人1回当たり	
		一般	小学生・中学生
常設展	個人	300円	100円
	団体(20人以上)	150円	50円
特別展 ^{*1}	個人	300円	無料
	団体(20人以上)	150円	無料
セット券 ^{*1}	一般	500円	—
	割引 ^{*2}	300円	—

*1：令和4年度特別展の場合。セット券は常設展・特別展のセット。金額は開催ごとに設定。

*2：図書館・書店等で配布する葉による割引

② 講堂等の利用に係る利用料金

区分	午前 9:30-12:30	午後 13:00-17:00	全日 9:30-17:00
平日料金(月～金)	2,000円	4,000円	6,000円
休日料金(土・日・祝)	3,000円	6,000円	9,000円

※ マイク、音響設備、椅子は無料。

※ 附帯設備(映写設備等)・・・1区分 1,000円、全日 2,000円

(2) サービス水準の確保

基本協定書及び仕様書の内容に沿った水準で、適正に業務・事業を行った。

また、利用者の安全安心を確保するため、区のガイドラインを遵守しながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を行った。

(3) 利用者サービスの向上

利用者が常に安全で快適な状態で新宿歴史博物館の施設や設備を利用できるように、計画的に維持管理や保守点検を行い、施設を保持した。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止を余儀なくされた事業もあったが、利用者サービスの向上に向けて、指定管理事業として以下の業務を実施した。

① 「メンバーズ倶楽部」の運営

会員数 707 人（令和 4 年度末）、メンバーズ倶楽部通信：年 6 回発行

メンバーズ倶楽部限定事業の実施

「早春の飛鳥山に遊ぶ」 3 月 9 日（木） 参加者数 27 人

② 共生社会に向けた対応

共生社会の実現に資するサービス力向上のため、引き続き、受付に音声翻訳機を設置した。

③ 常設展示室特設コーナー、れきはくギャラリー等展示替え

	常設展示室特設コーナー	れきはくギャラリー（1F）	ホワイエ（B1F）
4 月			路面電車（1/15～4/3）
5 月	佐伯祐三 収蔵作品公開 （4/1～6/30）	芥川と太宰（3/1～7/24）	岩田ガラス（4/16～5/29）
6 月			子ども時代の遊びとおもちゃ（6/11～8/28） ※子ども支援課連携展示
7 月		平和展（7/15～26）	
8 月	関東大震災 99 年 （7/1～9/30）	子どもひろばの遊びとおもちゃ（8/2～8/30） ※子ども支援課連携展示	
9 月		絵日記コンテスト（9/10～25）	文豪とアルケミスト（9/21～10/30）
10 月			新宿の弥生時代（9/15～12/15） ※特別展連携展示
11 月	隆起線文系土器付着炭化物 の年代と同位体測定 （10/1～12/25）		
12 月			
1 月		昭和 30 年代新宿風景と人々 （12/17～）	
2 月	新収蔵資料紹介 （1/4～3/31）		戦前の新宿（1/14～） ※所蔵資料展連携展示
3 月			

令和 4 年度は、前年度からの三鷹市太宰治文学サロン及び北区田端文士村記念館との太宰治・芥川龍之介に関する協働企画イベント、子ども向け絵日記コンテスト、企画展や所蔵資料展に関連した展示、新宿区主催デジタルスタンプラリー等も行った。

④ フリースペースの有効活用

中庭活用事業（お茶会） 11月23日（木祝）、3月26日（日）

協力 藤の会（江戸千家流） 延べ参加者数 102人

れきはくカフェ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

⑤ 施設開放イベントの実施

レガスマつり（はくぶつかんまつり） 4月2日（土） 財団指定管理施設で実施

常設展観覧無料（237人）、勾玉をつくろう！（22人※大人12人、子ども10人）、

花苗無料配布（204人）、れきはく春の講談（58人）、刊行物2割引

⑥ 自動販売機の設置

指定管理自主事業として実施した。

(4) 利用者対応・接遇

利用者への良好な接客対応を行うために、月例ミーティングや接遇マニュアル等を通して利用者対応の品質維持・向上に努めた。

利用者アンケート（P20・21 参照）では展示に対する好印象の回答が多数みられたほか、職員対応についてお褒めの手紙をいただく等、利用者満足度は「とても満足」「満足」が 97.5%の高評価だった。

(5) 利用者要望の把握・対応

① 利用者アンケートの実施（通年）

② 窓口等で寄せられる利用者のニーズ等の収集（通年）

③ アンケート強化の実施（特別展開催期間（9月17日～12月4日））

特別展のアンケート回答者に缶バッジをプレゼントするアンケート強化を実施し、アンケート回答668件を収集する効果があった。

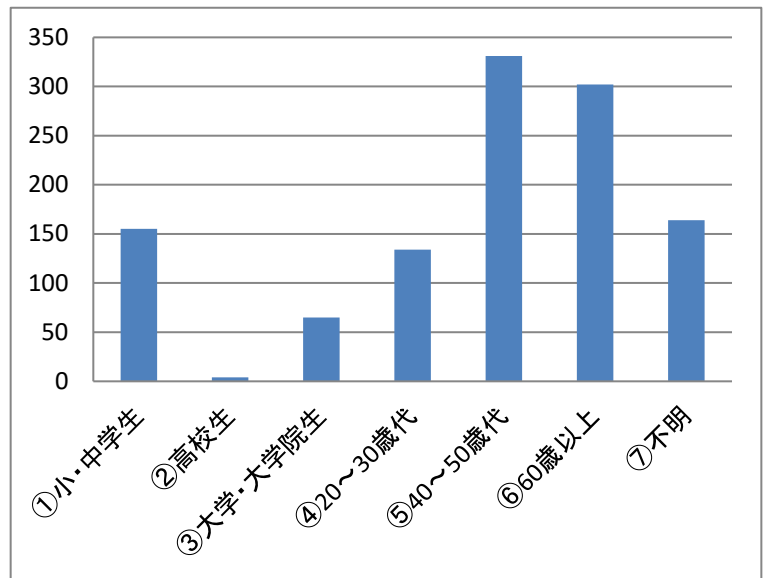
収集したニーズやアンケート集計結果等（P18～21 参照）は、財団内で情報を共有するとともに、対応策を検討して速やかに業務改善する等、更なるサービスの向上を図った。

利用者アンケート集計結果

回答数 1,155件

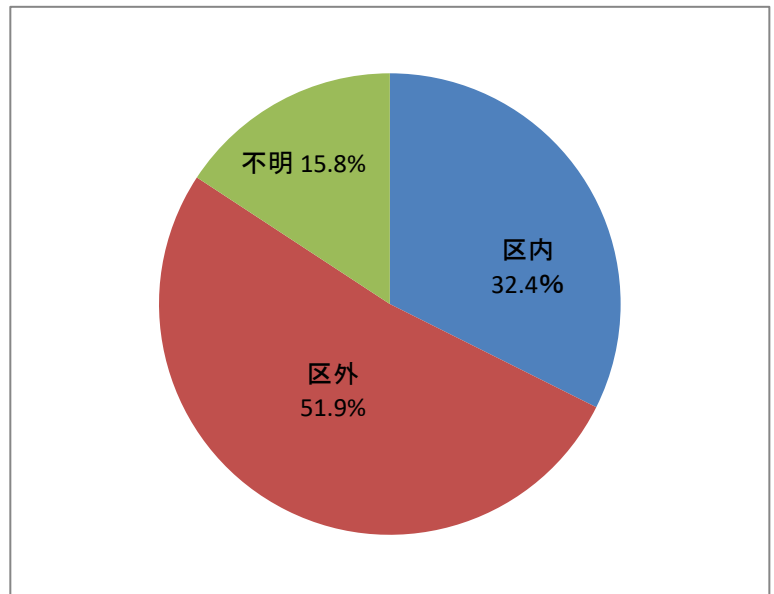
ア 年齢分布

	人数	総計	割合
①小・中学生	155	1,155	13.4%
②高校生	4		0.3%
③大学・大学院生	65		5.6%
④20～30歳代	134		11.6%
⑤40～50歳代	331		28.7%
⑥60歳以上	302		26.1%
⑦不明	164		14.2%



イ 住所

	人数	総計	割合
新宿区内	374	1,155	32.4%
新宿区外	599		51.9%
不明	182		15.8%

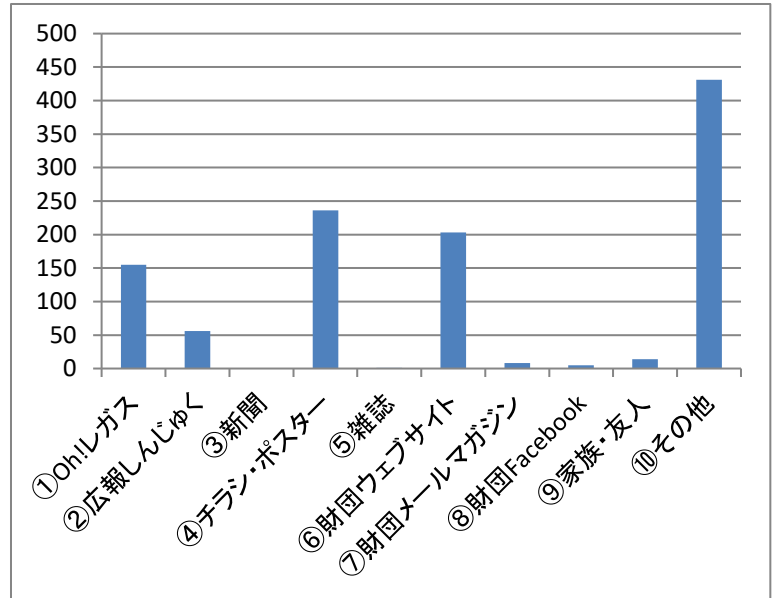


ウ 当館を知った媒体

人数 総計 割合

	人数	総計	割合
①Oh!レガス	155	1,109	14.0%
②広報しんじゆく	56		5.0%
③新聞	0		0.0%
④チラシ・ポスター	236		21.3%
⑤雑誌	1		0.1%
⑥財団ウェブサイト	203		18.3%
⑦財団メールマガジン	8		0.7%
⑧財団Facebook	5		0.5%
⑨家族・友人	14		1.3%
⑩その他	431		38.9%

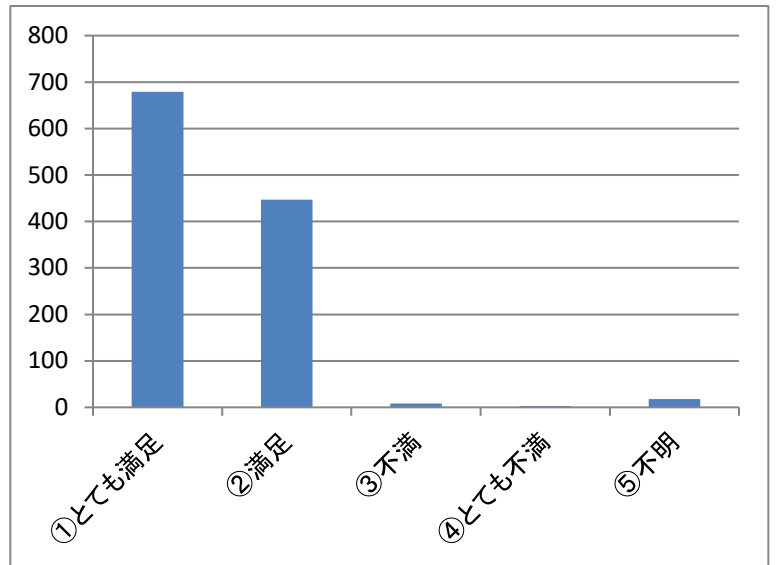
※重複回答あり



エ 満足度

人数 総計 割合

	人数	総計	割合
①とても満足	679	1,155	58.8%
②満足	447		38.7%
③不満	8		0.7%
④とても不満	3		0.3%
⑤不明	18		1.6%



感想（抜粋）

	内 容	対 応
	<ul style="list-style-type: none"> ・ジオラマや無声・有声のビデオ、建物の復元など、ビジュアル的にも飽きない構成になっていた。古代から近現代に至るまでの幅広い時代を取り扱っており、見応えがあった。昭和時代のコーナーは、音を活用した仕掛けが多く、ノスタルジックな雰囲気を楽しむことができた。 	<p>常設展示では、地域住民が何度訪れても飽きが無いよう、一部のスペースについては定期的に特設コーナーの展示替えを行い、時節にあった資料や新収蔵資料を公開している。しかし、常設展示全体は公開から約30年が経過しているため、世代交代や訪日外国人の増加、利用者ニーズの多様化等、新たな課題も踏まえた改装も視野に入れ、新宿区と協議し、レイアウト変更を含め、展示内容の刷新を検討していく。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・レトロな雰囲気が私の好みで楽しい時間をすごさせてもらいました。実際に触れ合ったり、体験することで楽しく歴史を学べました。ありがとうございました。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の路線図と往時の風景写真を同時に見せている展示は、今の風景やバス路線と頭の中で照らし合わせながら観て、大変興味深かったです。良い展覧会をありがとうございました。【路面電車と新宿風景】 	<p>特別展、所蔵資料展やギャラリー展示等は、毎回観覧者にとって充実した内容になるよう、工夫を凝らして実施している。その結果、毎回多数の高評価をいただいております。引き続き、利用者の期待に応えられるように、展示内容の拡充やパネル設置等のサービスのさらなる向上を図る。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の見せ方に系統別など工夫があり、興味を途切れさせず観ることができ、楽しかったです。【路面電車と新宿風景】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・岩田ガラスの存在を知らなかったため、興味深く拝見しました。とても良かったです。【岩田ガラス 新収蔵品展】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・3代に渡る作品、それぞれの個性と特徴をよく表した作品であった。比較できるのが、個性・特徴を知る上で最高に良かったです。【岩田ガラス新収蔵品展】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しかったし、静かで、落ちついて観ることができました。また来たいと思います。これからも、長く、楽しい企画を宜しくお願い致します。楽しみにしています。娘も、主人も、初めて来て、楽しく、そして、心が静かになり、良い1日となりました。ありがとうございました。【記憶の底にある宝物 子ども時代の遊びとおもちゃ】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・昔のことをたくさん知ることができ、他にも、いろいろな人が楽しめるようなものもありました。観ているだけでも、聞いているだけでも楽しめたりできるので、小さい子どもでも楽しめると思った。【記憶の底にある宝物 子ども時代の遊びとおもちゃ】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・大変興味深くおもしろかったです。戦後の新宿の写真展も良かったです。ありがとうございました。どこの美術館博物館もそうですが、老眼のため細かい文字や地図は見にくいですが、写真は見やすいのでよいです。【戦前の新宿 ー1834（天保5年）～1940（昭和15年）】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・小銅鐸に目をつけた展示構成がおもしろい。縄文ブームでいまちパッとしない弥生を見ることで「食」と「水」を考えることができた。【新宿の弥生時代 ～教科書の弥生時代とくらべてみると～】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の他地域とのつながりも知ることができて有意義だった。また戦前戦後の歴史教科書や江戸時代の銅鐸等、時間のつながりを示す展示も興味深かった。今後もこうした時間空間的なつながり、広がりも注目した展示をして欲しい。【新宿の弥生時代 ～教科書の弥生時代とくらべてみると～】 	

<ul style="list-style-type: none"> ガイドボランティアの方のお話が、とても詳しく楽しかったです。ますます興味がわきました。ありがとうございました。 	財団で活動支援を行っているガイドボランティアを常設展や特別展の展示室内に配置し、来館者へ案内や解説を行っている。(9月23日より再開)
<ul style="list-style-type: none"> ガイドさんの説明が分かりやすく、親切で大変ていねいでした。展示も見やすく、ジオラマが素晴らしいです。 	

意見・要望（抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> 電車や路面電車が好きなので楽しかったです。細かい路線図とか、もう少し近くで見られるともっと良かったと思いました。また鉄道関連の企画をやってもらえると嬉しいです。 	常設展・特別展ともに、障がいのある方や高齢の方などの多様なニーズを想定し、利用者が展示物を見やすい展示となるよう努める。
<ul style="list-style-type: none"> 展示ケースの上の段のキャプションが平置きなので、車いすなど視点の低い方には見えません。映像のナレーションをテキストにしたものを用意すると聴覚障害の方も楽しめます。(同数件) 	
<ul style="list-style-type: none"> 常設展の江戸の町なみのジオラマのボタンを押すとバックライトが点灯して解説パネルが読めるシステムの点灯時間を今の3倍くらい長くしていただけると余裕をもって読むことができありがたいです。 	
<ul style="list-style-type: none"> 奥のパネル等の説明が遠すぎて、全く見る事が出来ませんでした。もっと手前にあれば読む事が出来たと思いました。 	
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスのために難しいかもしれませんが、今回の「子供時代の遊びとおもちゃ」など、体験型にすると更に楽しめ、また印象にも残りやすくなるのではないかと思います。 	展示方法について、体験型等のアイデアも職員からあったが、新型コロナウイルス感染症対応の面から一部見送った。今後は、体験型などの工夫により利用者が楽しめる展示になるよう努める。
<ul style="list-style-type: none"> 大昔のものはさすがに難しいと思いますが、レプリカでもさわりたいです。どうしてもガラスケースの中にしかないので、さびしいです。 	
<ul style="list-style-type: none"> 常設展の写真撮影禁止は残念です。(同数件) 	顔出しパネルの設置など、撮影が可能なエリアでの写真撮影は楽しめるよう工夫した。
<ul style="list-style-type: none"> SNSの時代。もう少し写真可の場所が多いと、宣伝できると思うのですが... 	
<ul style="list-style-type: none"> 音声ガイドを入れてみたら楽しいと思います。 	今後、音声解説ガイドアプリ等の導入を検討する。
<ul style="list-style-type: none"> とても良かったですが、もう少し英語の翻訳があったら、とてもうれしいです。 	

3. 省エネルギー・省資源

- ① 不要照明の消灯、適正な空調温度の管理等の省エネルギー活動を行った。
- ② データによる資料の共有等により用紙の使用を抑制し、省資源活動を行った。
- ③ 省エネルギー・省資源活動の目標については、別途新宿区に提出する「環境マネジメント活動報告書」にて設定の上、適正に進捗管理を行った。
- ④ 新宿区の環境施策を踏まえ、新宿歴史博物館の電力需給契約先をゼロカーボン電力（調整後排出係数 0.000kg-CO₂/kWh）の供給事業者としている。

項目	今年度	前年度	前年比	説明
電気 (kWh)	493,706	447,528	110.3%	営業日数および利用者数の増加のため、増加。
ガス (m ³)	28,409	22,588	125.8%	営業日数および利用者数の増加のため、増加。
水道 (m ³)	1,646	1,366	120.5%	営業日数および利用者数の増加のため、増加。
用紙 (枚)	473,443	688,778	68.7%	積極的な裏紙使用など可能な削減の工夫を行い、減少
廃棄物 (kg)	5,105	4,540	112.4%	事業やイベントの再開等から、増加。
その他				近場の移動は自転車を利用等。

4. 管理運営経費に関すること

(1) 適正な会計

公益法人会計に準拠した会計システムによる事務処理や税理士、監査法人による外部チェックを実施した。

(2) 目標の達成

	目標	実績	達成率
① 本業務収入 [観覧料等]	3,421,000 円	4,655,259 円	136.1%
② 本業務（提案事業）収入 [メンバーズ倶楽部会費等]	855,000 円	974,500 円	114.0%
③ 指定管理自主事業収入 [自動販売機手数料]	220,000 円	179,965 円	81.8%

詳細は、収入実績（P25）のとおり。

(3) 経費節減、収入・利益率確保の努力

① 財団スケールメリットの最大活用

指定管理者として当財団が施設管理を行っている各施設で共通する保守等の業務を一元化して委託し、スケールメリットによる費用節減を図った。

また、広報紙や施設ガイド、ホームページ等の広報活動については、財団全体で包括的・効率的に行った。

② 財団が管理する歴史文化施設との協働運営

新宿歴史博物館、林芙美子記念館、佐伯祐三アトリエ記念館、中村彝アトリエ記念館の4施設を一括して管理運営することにより、人件費や清掃業務経費を抑制した。また、漱石山房記念館との連携により事務の効率化を図った。

③ 省エネルギーの推進

前ページ記載のとおり、省エネルギー活動を継続して実施し、経費の節減を図った。

④ PR 活動の推進

広報紙（月2回、2022年4/5号～10/5号（13回）各92,000部、2022年10/20号～3/20号（11回）各86,000部発行）、駅広告（都営新宿線曙橋駅、東京メトロ丸ノ内線四谷三丁目駅、JR四ツ谷駅）、施設ガイド（年1回発行）、メンバーズ倶楽部会報（年6回）等により施設をPRした。この他、ウェブサイト上で企画展示紹介動画等の配信やSNSの手法による情報発信等、デジタル媒体を通じた広報も積極的に行った。

⑤ 地域人材との協働

博物館ボランティア制度により、地域の有用な人材を最大限に活かした協働・参画型の博物館運営を推進した。

⑥ 展示会セット券の販売による収入の確保

特別展や協働企画展等の企画展示開催時は、常設展とのセット券も販売し、利用者がより利用しやすい料金を設定した。

⑦ 本業務（提案事業）での収入確保

中庭活用事業（お茶会）、メンバーズ倶楽部の会費等により収入を確保した。

⑧ 指定管理自主事業での収入の確保

自動販売機の運営による利益を施設管理費に充当し、指定管理料を抑制した。

⑨ 施設を活用した事業展開

施設を活用した事業を実施することで施設の魅力を内外に広く発信し、施設の利用拡大を図った（詳細は事業実績（P31）のとおり）。

⑩ その他（ミュージアムショップ利益の一部還元）

財団自主事業であるミュージアムショップについて、令和 2 年度までは指定管理自主事業として売上げの一部を指定管理料の抑制のために充当していたが、令和 3 年度から収支実績確定後に収支差額（漱石山房記念館、新宿歴史博物館、落合 3 記念館分の合計）の一部を直接区に還元する方法に見直し、実施した。

令和 4 年度は 224,816 円を区へ還元した。（前年度比 84.5%）

収支実績

(単位：千円)

収 入		
項 目	計 画	実 績
指定管理本業務	3,421	4,655
指定管理本業務 (提案事業)	855	974
指定管理協定による 収入	89,458	89,458
指定管理自主事業	220	180
収入合計	93,954	95,267

支 出		
項 目	計 画	実 績
指定管理本業務 ※パート人件費含む	82,687	80,633
指定管理本業務 (提案事業)	1,289	964
指定管理自主事業	83	35
人件費 ※パート人件費含まない	9,895	9,201
支出合計	93,954	90,833

※千円未満四捨五入のため、内訳の総計が合計に合わない場合がある。

(1) 収入実績

単位：円

項目	計画	実績	計画との差異	(参考)前年度実績	備考
①指定管理本業務収入	3,421,000	4,655,259	1,234,259	3,471,202	
観覧料収入	2,750,000	3,665,000	915,000	2,732,500	常設展観覧料、特別展観覧料
講堂利用収入	501,000	718,000	217,000	517,000	講堂施設利用料、附帯設備利用料
ぐるっとパス販売等収入	150,000	244,199	94,199	193,642	販売歩合[手数料]、収入配分額、出資金返還額
閲覧室コピー機管理手数料	20,000	28,060	8,060	28,060	
②指定管理本業務(提案事業)収入	855,000	974,500	119,500	688,000	
メンバーズ倶楽部会費収入	783,000	896,500	113,500	688,000	
中庭活用事業参加料収入	45,000	51,000	6,000	0	お茶会参加料収入
メンバーズ倶楽部ツアー	27,000	27,000	0	0	会員限定ツアー参加料収入
③指定管理協定による収入	89,458,000	89,458,000	0	85,721,920	
区指定管理収入	89,458,000	89,458,000	0	85,721,920	
④本業務計 (①+②+③)	93,734,000	95,087,759	1,353,759	89,881,122	
⑤指定管理自主事業収入	220,000	179,965	△ 40,035	131,929	
ミュージアムショップ収入	0	0	-	0	
自動販売機販売手数料	220,000	179,965	△ 40,035	131,929	コミッション収入 179,965円、 電気使用料 34,291円
収入合計 (④+⑤)	93,954,000	95,267,724	1,313,724	90,013,051	

(2) 支出実績

総括表

単位：円

項目	計画	実績	計画との差異	(参考)前年度実績	備考
①指定管理本業務	82,687,000	80,633,258	△ 2,053,742	73,842,446	パート人件費含む
②指定管理本業務(提案事業)	1,289,000	964,054	△ 324,946	998,206	
③本業務計 (①+②)	83,976,000	81,597,312	△ 2,378,688	74,840,652	
④指定管理自主事業	83,000	34,291	△ 48,709	33,713	
支出合計 (③+④)	84,059,000	81,631,603	△ 2,427,397	74,874,365	
人件費	9,895,000	9,200,703	△ 694,297	8,912,550	パート人件費含まない
繰入金支出	0	0	0	0	
支出総合計	93,954,000	90,832,306	△ 3,121,694	83,786,915	

①指定管理本業務

(i) パート人件費

単位：円

項目	計画	実績	計画との差異	(参考)前年度実績	備考
パート人件費支出	11,269,000	10,633,530	△ 635,470	9,047,971	
パート人件費	11,269,000	10,633,530	△ 635,470	9,047,971	
合計	11,269,000	10,633,530	△ 635,470	9,047,971	

(ii) 一般管理費項目詳細

単位：円

項目	計画	実績	計画との差異	実績	備考
一般事務用品等の購入	2,021,000	1,662,893	△ 358,107	2,012,061	
消耗品費	2,021,000	1,662,893	△ 358,107	2,012,061	
租税公課費の支出	2,200,000	2,119,122	△ 80,878	2,121,130	
租税公課	2,200,000	2,119,122	△ 80,878	2,121,130	消費税等
その他一般管理費支出	726,000	609,027	△ 116,973	570,238	
通信運搬費	673,000	569,200	△ 103,800	537,400	
旅費交通費	53,000	39,827	△ 13,173	32,838	
合計	4,947,000	4,391,042	△ 555,958	4,703,429	

(iii) 施設・設備維持管理費項目詳細

項目	計画	実績	計画との差異	実績	備考
委託費支出	43,652,000	41,156,372	△ 2,495,628	42,446,849	
委託費	43,652,000	41,156,372	△ 2,495,628	42,446,849	施設管理・清掃・警備業務、機械警備等
修繕費支出	3,977,000	3,558,665	△ 418,335	3,124,000	
修繕費	3,977,000	3,558,665	△ 418,335	3,124,000	施設・設備修繕
その他施設・設備維持管理費支出	17,869,000	20,109,273	2,240,273	13,534,901	
光熱水費	16,252,000	19,047,367	2,795,367	11,977,020	電気・水道・ガス代
使用量及び賃借料	800,000	245,520	△ 554,480	0	
リース料	817,000	816,386	△ 614	1,557,881	カラー印刷機、防犯カメラ分
合計	65,498,000	64,824,310	△ 673,690	59,105,750	

(iv) 運営費項目詳細

項目	計画	実績	計画との差異	実績	備考
印刷製本費支出	427,000	263,898	△ 163,102	213,000	
印刷製本費	427,000	263,898	△ 163,102	213,000	チラシ、リーフレット等
その他運営費支出	546,000	520,478	△ 25,522	772,296	
諸謝金	172,000	172,000	0	172,000	
保険料	47,000	30,667	△ 16,333	33,719	
支払負担金	200,000	200,000	0	413,438	ぐるっとバス出資金、書庫内書架
支払手数料	93,000	84,669	△ 8,331	61,860	
支払利息	34,000	33,142	△ 858	91,279	防犯カメラ
合計	973,000	784,376	△ 188,624	985,296	

②指定管理本業務（提案事業）

単位：円

項目	計画	実績	計画との差異	(参考)前年度実績	備考
一般事務用品等の購入	576,000	481,281	△ 94,719	352,411	
消耗品費	576,000	481,281	△ 94,719	352,411	
租税公課費の支出	0	0	0	0	
租税公課	0	0	0	0	
その他一般管理費支出	640,000	451,684	△ 188,316	455,546	
通信運搬費	640,000	451,684	△ 188,316	455,546	
旅費交通費	0	0	0	0	
委託費支出	0	0	0	0	
委託費	0	0	0	0	
修繕費支出	0	0	0	0	
修繕費	0	0	0	0	
その他施設・設備維持管理費支出	41,000	28,800	△ 12,200	0	
使用料及び賃借料	41,000	28,800	△ 12,200	0	
印刷製本費支出	0	0	0	189,530	
印刷製本費	0	0	0	189,530	
その他運営費支出	32,000	2,289	△ 29,711	719	
諸謝金	29,000	0	△ 29,000	0	
保険料	3,000	2,289	△ 711	719	
合計	1,289,000	964,054	△ 324,946	998,206	

③指定管理本業務計①+②	83,976,000	81,597,312	△ 2,378,688	74,840,652	
--------------	------------	------------	-------------	------------	--

④指定管理自主事業費項目詳細

項目	計画	実績	計画との差異	実績	備考
自動販売機等運営費	83,000	34,291	△ 48,709	33,713	
光熱水費	83,000	34,291	△ 48,709	33,713	
合計	83,000	34,291	△ 48,709	33,713	

5. 事業に関すること

(1) 事業実施

① 本業務及び本業務（提案事業）

事業名	評価指標	計画	実績*
メンバーズ倶楽部	登録者数	720 人	707 人
常設展特設コーナー展示替え	実施回数	4 回	4 回
ガーデニングクラブ (ボランティアによる花木植付)	活動実績	植え替え、水やり	植え替え等 4 回
中庭活用事業（お茶会）	実施回数、参加者数	2 回、各回 50 人	2 回、計 102 人
施設開放イベント (レガスマツリ「はくぶつかんまつり」)	来場者数	設定しない*	延べ 1,055 人
れきはくギャラリーの活用	ギャラリー利用者数	10,500 人	15,611 人

*：新型コロナウイルス対応により、開催形態が通常と異なる可能性があるため、今年度は数値計画を設定しなかった。

② 指定管理自主事業

事業名	評価指標	計画	実績
自動販売機の運営	—	220,000 円	179,965 円

(2) 効果的・効率的な視点

新宿歴史博物館の設置目的は、新宿区立新宿歴史博物館条例第 1 条「区民の教養の向上及び文化の発展に寄与するため、新宿区立新宿歴史博物館を設置する。」とされている。

当財団は、この設置目的を達成するため、指定管理事業である新宿歴史博物館の管理運営、財団の自主財源で実施する自主事業、新宿区より請け負っている補助事業等を幅広く展開、連携し、一体的に実施することで、利用者の増加と効果的な運営を図った（詳細は、詳細は事業実績（P31）のとおり）。

事業実績（指定管理事業以外）

事業名	内容	会期・回数	実績
郷土資料の調査収集・活用 (補助事業)	新宿に関する郷土資料を継承するため、継続的に調査・収集を行い、適切な環境下で保存するとともに、展示や事業で積極的に活用した。	通年	<p>(1) 調査収集・管理</p> <p>①寄贈受入 62件 639点</p> <p>②資料点検 3回、重要資料収蔵庫燻蒸（隔年実施）</p> <p>③資料修復 36点（絵画額1点、図書修理5点・合本 30点）</p> <p>④レプリカ作成 7点（小泉八雲書簡）</p> <p>(2) 資料の活用</p> <p>①写真データベース入力 1,641点</p> <p>②写真データベースHP掲載写真追加 70点</p> <p>③資料データベース入力 2,453点</p> <p>④所蔵図書資料 システム入力 1,950点</p> <p>⑤写真資料貸出 220件 1,356点</p> <p>⑥資料閲覧 10件 261点</p> <p>⑦資料貸出 5件 158点</p> <p>(3) 調査・普及活動への主な協力等</p> <p>①区総務課「平和展」</p>
展示会の開催 (補助事業)	新宿の歴史・文化に興味を持ってもらうため、新宿の歴史・文化に関する様々なテーマを設定し、企画展示室を中心に展示会を行った。	通年	<p>(1) 特別展</p> <p>特別展「新宿の弥生時代」 観覧者数 4,835人 ギャラリートーク43人</p> <p>(2) 協働企画展・所蔵資料展</p> <p>①所蔵資料展「路面電車と新宿風景」 観覧者数 390人（令和4年度分）</p> <p>②所蔵資料展「岩田ガラス新所蔵品展」 観覧者数 2,388人</p> <p>③所蔵資料展「記憶の底にある宝物 子ども時代の遊びとおもちゃ」 観覧者数4,649人</p> <p>④所蔵資料展「戦前の新宿-1834（天保5年）～1940（昭和15年）」 観覧者数 4,663人 ギャラリートーク54人</p>
文化財等の保存・公開 (補助事業)	新宿区内にある有形・無形の文化財の維持・保存に努めるとともに、これらの資源を活用し、歴史・文化の普及・啓発につなげた。	通年	<p>(1) 国史跡「林氏墓地」の公開</p> <p>①現地公開（3回）参加者数 190人</p> <p>②林氏墓地樹木の剪定（1回）、除草（1回）</p> <p>③林氏墓地史跡内墓石現状調査（1回）</p> <p>(2) 高田馬場流鏑馬の公開（中止）</p> <p>(3) ミニ博物館の支援</p> <p>パンフレットの印刷・増刷</p> <p>染の里おちあい（二葉苑）15,000部</p> <p>東京染ものがたり博物館20,000部</p> <p>(4) 伝統芸能・民俗芸能の継承</p> <p>①民俗芸能の集い（隔年実施：中止）</p> <p>②講談（2回） 参加者数 130人</p> <p>③投扇興（隔年実施：中止）</p>

事業名	内容	会期・回数	実績
講座・講演会の開催 (自主事業)	新宿区の歴史・文化をテーマとした講座や講演会、ワークショップ形式の体験講座、イベント等を実施した。併せて、展示会等を連動した講座等も企画し、博物館の利用増につなげた。	通年	(1) 古文書講座 初級(全5回) 延べ参加者数252人 中級(全5回) 延べ参加者数192人 (2) 歴史講座(全4回) 延べ参加者数249人 (3) 史跡関連講座(全3回) 延べ参加者数 193人 (4) 学芸員と学ぶ歴史講座 参加者数30人 (5) 所蔵資料展関連講座(全2回) 延べ参加者数108人 (6) 近代史講演会 参加者数59人 (7) 中高生歴史講座 参加者数45人 (8) 絵手紙講座(全2回) 参加者数 27人 (9) 松本竣介生誕110年記念講演会 参加者数45人 (10) 協働講座・講演会(全3回) 参加者数142人 (11) 夏休みこどもイベント(全8回) 延べ参加者数 310人
歴史文化探訪 (自主事業)	新宿の歴史や文化に実際に触れる機会を設けるため、新宿に関するテーマを定め、史跡や歴史を辿るまち歩きを実施した。また、企画・運営及び当日のガイドを担当する博物館ボランティアと協働して、新宿の魅力を積極的に発信した。	通年	歴史文化探訪(全4回、うち1回中止) 四谷・市谷地域の史跡文化財を訪ねて 32人 漱石山房記念館から神楽河岸 32人 落合散策 記念館と落合地域の史跡・文化財を訪ねて 40人
学校等への教育活動支援 (補助事業)	未来を担う世代を対象に、新宿の歴史・文化に対する興味や郷土愛を育む機会をつくるため、学校等を通じた博物館利用を積極的に働きかけた。また、区内小中学校の児童・生徒を中心とした地域・歴史学習への取り組みを支援した。	通年	(1) 学校への学習支援案内 ①「新宿区立新宿歴史博物館 活用の手引き」(小・中学校共通)を区内小中学校に配布 ②「新宿区立新宿歴史博物館 活用の手引き(行ってみよう!新宿歴史博物館)」を区立幼稚園・保育園に配布 (2) 社会科見学 延べ39校 (3) 学校での授業支援 10校 (4) 職場体験 6校 (5) 大学との連携・支援 3校 ①授業での解説・指導 3校 ②博物館実習 6校、10日 ③インターシップ受入(中止) (6) 小学生向けパンフレットの配布(小学3年生) (7) 夏休みこども向けチラシの制作・配布 (8) 体験用資料の追加(教育用DVD等) (9) むかしの道具の紹介動画作成・配信
博物館ボランティアの活動支援 (補助事業)	展示や施設の解説や案内等に従事する地域人材に、活動の機会を提供し、博物館や記念館の魅力増を図った。	通年	(1) ボランティア登録者数 134人(延べ281人) (2) ボランティア活動実績 延べ活動回数942回 ①史跡ガイド部会 延べ46回 ②展示ガイド部会 延べ225回 ③林芙美子記念館ガイド部会 延べ178回 ④落合アトリエ記念館ガイド部会 延べ124回(佐伯81、中村43)回 ⑤事業サポート部会 延べ活動回数127回 ⑥漱石山房記念館ガイド部会 延べ活動回数242回 (3) その他運営実績 ①ボランティア全体会 全2回 出席者数100人 ②レベルアップ講座 全2回 参加者数100人 ③レベルアップ研修 全5回 参加者数67人 ④ボランティア交流会(中止) ⑤研修バスツアー(中止) ⑥ボランティア養成講座 6日間 参加者24人 (4) 自主活動グループへの支援林芙美子記念館ガイドを中心とした勉強会及び朗読グループ、展示ガイドを中心とした勉強会等へのサポートや活動・発表機会を提供

事業名	内容	会期・回数	実績
ミュージアムショップ (自主事業)	新宿の歴史・文化に関する刊行物や関連するグッズ等を制作・販売し、新宿歴史博物館や他記念館等の来館者サービスの向上を図った。また、収支実績の確定後、ミュージアムショップ事業の収支差額の一部を区に還元した。	通年	(1) ミュージアムショップ合計 売上数5,263点、収入金額2,498,841円 ①新宿ミニ博物館及び新宿関連書籍等委託販売 319点 259,305円 うち収入73,571円(販売手数料) ②オリジナルグッズ 2,759点 590,755円 ③刊行物 2,150点 1,834,515円 ④新宿区委託販売 35点 45,600円(手数料収入なし) (2) 新規・追加作成新規 ①オリジナルグッズ 付箋しようどうくん 500点、 林芙美子ブックカバー(2種) 400点 ②刊行物 林芙美子小品集 1,000冊追加 オリジナルグッズ 絵はがき(高田姿見のはし俵の橋 砂利場) 1,000点
地域文化ネットワークの推進 (自主事業)	新宿の文化を情報発信している施設・団体等をネットワーク化し、地域内での協働が活性化するようコーディネートを行った。	通年	(1) 地域文化ネットワーク ①文化ネットワーク交流会 (中止) ※隔年実施 ②四谷文化ネットワーク交流会 連絡会1回 参加機関17ヶ所 ③落合文化ネットワーク (中止) ④新宿文化ネットワーク交流会 連絡会1回 参加機関16ヶ所 (2) 新宿区内地域協働事業 ①講談 2回 連携先: 講談女流四天王の会 ②投扇興 (中止) ※隔年実施 連携先: 神楽坂投扇興の会 ③ワークショップ 2回 連携先: 東京堂 ④芥川龍之介・太宰治協働イベント 展示・スタンプラリー 連携先: 北区田端文士村記念館、三鷹市太宰治文学サロン ⑤林芙美子記念館との相互紹介 連携先: 中野区立哲学堂公園 (3) 地域への協力・支援 ①染の小道 協力先: 染の小道実行委員会 ②四谷地区協議会イベント(四谷大好きまつり) 協力先: 四谷地区協議会 ③駅からハイキング 協力先: JR東日本四ツ谷駅 ④広報紙「いつか」地域の歴史欄寄稿 協力先: 戸塚地域センター ⑤平和展 協力先: 新宿区総務部 ⑥神楽坂ストリート川柳 協力先: 神楽坂おかみさん会 ⑦新宿東口映画祭 協力先: 武蔵野興業 ⑧研修会講師派遣 協力先: 榎町町会連合会、四谷法人 会、新宿観光振興協会 (4) ふれあいトーク 3件

◎参考資料

- 1 新宿歴史博物館等文化・歴史施設の指定管理者の
管理業務に係る事業評価に関する要綱・・・・・・・・・・参考資料 1
- 2 新宿歴史博物館等文化・歴史施設の指定管理者の
管理業務に係る事業評価委員会の開催実績・・・・・・・・・・参考資料 2

新宿歴史博物館等文化・歴史施設の指定管理者の
管理業務に係る事業評価に関する要綱

(目的)

第1条 この要綱は、新宿歴史博物館等文化・歴史施設の指定管理者が実施した管理業務に係る事業を評価するにあたり、必要な事項を定めることを目的とする。

(評価委員会の設置)

第2条 区長は、指定管理者が行う新宿歴史博物館等文化・歴史施設の管理業務に関する評価(以下「評価」という。)を行なうため、新宿歴史博物館等文化・歴史施設指定管理者評価委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

2 委員会は次の施設の評価を行うものとする。

- (1) 新宿歴史博物館
- (2) 林芙美子記念館
- (3) 佐伯祐三アトリエ記念館
- (4) 中村彝アトリエ記念館
- (5) 漱石山房記念館

3 委員会は年度ごとに設置し、前項の評価の終了をもって廃止する。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる職にある者につき、区長が委嘱し、又は任命する委員6名をもって組織する。

- (1) 外部有識者 4名
- (2) 内部委員 2名

2 委員会に委員長を置き、委員長は内部委員の中から任命する。

3 委員長は、委員会を代表し会務を総理する。

4 委員長に事故あるときは、委員のうちから委員長があらかじめ指名した者がその職務を代理する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱した日又は任命した日から所定の評価業務が終了した日までとする。

(委員会の開催)

第5条 委員会は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。

2 委員長は、過半数以上の委員の出席がなければ、委員会を開くことができない。

3 委員長は、必要に応じ、委員以外の者を委員会に出席させることができる。

(評価の基準)

第6条 評価は、次に掲げる項目について、別に定める評価の基準により行なうものとする。

- (1) 施設の管理業務に関すること
- (2) 施設の運営方法に関すること

- (3) 管理経費の収支状況に関する事
- (4) その他委員会が必要と認める事項

(評価方法)

第7条 委員会は、前条の評価を次のとおり行う。

- (1) 指定管理者が提出した事業実施報告書による評価
- (2) 指定管理者に対するヒアリングによる評価

(評価結果の決定)

第8条 区長は、文化観光産業部文化観光課が取りまとめる委員会の評価を踏まえ、評価結果を決定する。

(評価対象)

第9条 委員会が行う評価の対象は、当該年度の前年度に実施した管理業務とする。

(委員会の庶務)

第10条 委員会の庶務は、文化観光産業部文化観光課が処理する。

(補則)

第11条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成20年6月26日から施行する。

この要綱は、平成23年6月30日から施行する。

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

この要綱は、令和3年6月1日から施行する。

この要綱は、令和4年6月1日から施行する。

参考資料 2

新宿歴史博物館等文化・歴史施設の 指定管理者の管理業務に係る事業評価委員会の開催実績

1 日 時 令和5年8月2日(水) 午後1時30分から5時まで

2 場 所 漱石山房記念館地下1階 講座室

3 出席者

(1) 評価委員

宮瀧 交二 (大東文化大学文学部教授 (博物館学))
加藤 弘美 (税理士)
岩田 理加子 (朗読の会「ふみのしおり」主宰)
夏山 勇 (榎町地区町会連合会早稲田町町会長)
市田 亮 (区文化観光産業部産業振興課長)
齊藤 正之 (区教育委員会教育調整課長)

(2) 指定管理者 公益財団法人新宿未来創造財団

加賀美 秋彦 (事務局長)
岡崎 保 (文化・芸術振興部長)
鈴木 靖 (新宿歴史博物館長)
守谷 賢一 (漱石山房記念館長)
岡田 健一 (企画経営部長)
内藤 典子 (地域歴史課係長)
堂元 一孝 (漱石山房記念館係長)
羽鳥 智文 (地域歴史課主事)
神崎 章 (スポーツ・マラソン部長) (区派遣)

(3) 事務局 文化観光課

村上 喜孝 (文化観光課長)
北村 こころ (文化資源係長)
山田 郁也 (文化資源係主任)
関口 アンナ (文化資源係主事)

4 会議内容

- (1) 開会あいさつ・委員紹介
- (2) 評価方法の説明
- (3) 新宿歴史博物館、林芙美子記念館、佐伯祐三アトリエ記念館、中村彝アトリエ記念館、漱石山房記念館の指定管理者の評価について
 - ア 指定管理者事業説明
 - イ 事業説明に関する質疑応答
 - ウ 各委員による評価
 - エ 評価に基づく意見交換